

子供のメンタルヘルス対応として

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止による、全校休業が明け、学校が再開します。子供は、臨時休業が長期にわたり継続されてきた不安に加え、学校再開における新たな環境の変化などにより、多大なストレスが加わるため、メンタルヘルスがが必要です。ここでは、学校再開後の子供へのメンタルヘルス対応についての留意点を述べさせていただきます。

① 子供が、よい体調を維持できるように努めましょう。

子供は、周りの大人の反応を見て状況を判断します。周りの大人が落ち着かないと子供も落ち着きませんが、周りの大人が落ち着いていれば、子供は安心し、落ち着くことができます。

そのためにも、規則正しい生活を心がけ、睡眠を十分にとり、食事でも三食バランスよく食べ、可能であれば、「3つの密」にならないよう気をつけながら、外での運動をさせるなどをこころがけましょう。

※3つの密…(1)換気の悪い密閉空間 (2)多数が集まる密集場所

(3)間近で会話や発声をする密接場面

② ウイルスやその感染防止について正しい知識を、子供にわかりやすく伝えましょう。

何が起きているか事実を伝え、今どうなっているか説明し、感染リスクを減らすためにどうすればいいか、子供の理解力に応じて、わかるように教えましょう。

③ 不安をあおるような報道情報に、子供が接する機会を減らしましょう。

そのような報道情報に接する時間を減らし、家族との団らんや休息をもちましょう。

④ 家族や親せき、友人などの親しい人と話す時間をもち孤立しないようにしましょう。

学校再開後も、コンピューターゲームや動画の視聴の時間を増やさず、学校でどのようなことがあったかなど、家族と話をする時間を作りましょう。また、カードゲーム、ボードゲーム、折り紙や工作などをして過ごす時間を作りましょう。できるだけ、親や家族がそばにいるようにしましょう。仕事や入院などで家を離れる場合には電話などで定期的に連絡できるような方法を確認してください。

⑤ 子供のストレスに伴う心理的な反応に気をつけましょう。

このような状況では子供に、以下のようなストレスに伴う心理的な反応が出る場合があります。

- 甘えたくなる
- 心配になる
- 元気が出ない
- 悲しくなる
- おねしょをしてしまう
- いらいらする
- 怒りっぽくなる
- 喧嘩が増える

子供は大人から愛情と目を向けられることを必要とします。今まで以上に時間をかけ、接してください。子供の訴えを聞いて、やさしく話しかけ、安心させてください。可能なら、安全な環境で遊びやリラックスできる機会を作ってください。多くの場合、このような心理的な反応は、時間とともに改善しますが、睡眠や食欲の問題が長期間続く、行動上の問題が顕著であるなどのような場合には、養護教諭やスクールカウンセラーなどに相談するようにしてください。

⑥ 障害のある子供は、障害の特性に応じた配慮が必要になります。専門機関にかかっている方は、こまめに相談するようにしましょう。

特に、発達障害などの特性がある子供は、急な状況の変化に適切に対応できない場合が多くあります。本人の理解力に応じて説明は時間をかけてわかりやすく行い、できれば、表やイラストなどの視覚的な説明方法も取り入れましょう。また、できるだけ安心できるように、先の見通しがもてるようにしてあげましょう。また、感覚過敏のある子供も多いので、自分のペースで静かに過ごせる場所や時間を作りましょう。このような取組は、発達障害のない子供にも有効です。